

産 業 建 設 委 員 会

令和 5 年 9 月 1 日 (木)
全 員 協 議 会 終 了 後
時 分 ～ 時 分
第 3 委 員 会 室

【委 員】川上委員長、田畑副委員長
沖田委員、串崎委員、上野委員、布施委員、牛尾委員

【委員外】

【議長団】

【執行部】(産業経済部) 佐々木産業経済部長、大屋商工労働課長、佐々木ふるさと寄附推進室長
(都市建設部) 戸津川都市建設部長、西谷建設企画課長
(弥 栄 支 所) 馬場弥栄支所長、三浦産業建設課長

【事務局】大下書記

議題

- 1 所管事務調査事項について
- 2 9 月 14 日 (木) の委員会審査日程等について
- 3 その他
 - (1) 「(仮称) 浜田市ふるさと寄附特産品開発等支援補助金」新設に向けた財源について
【ふるさと寄附推進室】
 - (2) 浜田市ふるさと体験村施設の状況について
【弥栄支所産業建設課】
 - (3) 要望書「浜田商工会議所からの要望書」の配付について
 - (4) 要望書「石央商工会からの要望書」の配付について
- 4 【取組課題】これまでの取組の総括について (委員間で協議)

令和 5 年 9 月 14 日 (木) 10 : 00 開催の産業建設委員会における予定議題

【予定議題】

- 1 請願審査
 - (1) 請願第 7 号 森林環境譲与税の譲与基準見直しに関する意見書の提出について
- 2 陳情審査
 - (1) 陳情第 101 号 湯屋温泉供給料金の引き下げの陳情について
- 3 議案第 48 号 浜田市雇用促進住宅条例を廃止する条例について
- 4 議案第 49 号 浜田市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例について
- 5 議案第 51 号 財産の処分について (雇用促進住宅)
- 6 議案第 52 号 工事請負契約の変更について (市道日脚治和線(周布橋)既設橋梁撤去工事
(その 2))
- 7 議案第 53 号 市道路線の廃止について (美川南 2 号線外)
- 8 議案第 54 号 市道路線の認定について (浜田 567 号線外)
- 9 所管事務調査
- 10 執行部報告事項
- 11 その他
- 12 【取組課題】これまでの取組の総括について (委員間で協議)

令和5年8月18日

浜田市議会 議長 笹田 卓 様

請願者 浜田市黒川町 [REDACTED]
一般社団法人 島根県木材協会 浜 [REDACTED]
支部長 浦田 明彦 [REDACTED]

紹介議員 西田 清久 [REDACTED]

串崎 利行 [REDACTED]

森林環境譲与税の譲与基準の見直しに関する請願書

【請願の要旨】

森林環境譲与税の譲与基準の見直しについて、国に対し意見書の提出を求める

【理 由】

森林環境譲与税は、森林経営管理制度とともに令和元年に導入され、島根県内においても、間伐等の森林整備や路網整備、高性能林業機械の導入、人材育成・担い手の確保、木材利用の促進、市町村等の推進体制の強化に活用されており、行政と民間が一体となって取り組んでいる「伐って使って植えて育てる」循環型林業の推進のための原動力となっています。

令和4年度の島根県内の執行状況は、県市町村とも単年度譲与額を大きく超える額を予算化して執行されており、令和元年度からの累計でも高い執行率となっています。

現在、国産材を使っていこうとする動きが強まっており、これを機に森林・林業・木材産業を成長させ、山村地域を支える産業として発展させることが我々の使命であると考えています。

つきましては、今後とも、山村地域の活性化のための貴重な財源である森林環境譲与税をより一層有効に活用し、循環型林業を実現させていくために、下記事項について国に対して意見書の提出を求めます。

記

森林の整備と森林資源の活用を一体的に進める循環型林業を一層推進するため、森林環境譲与税については、森林の多い地域への配分を高めること



陳 情 番 号	101
付託先委員会	産業建設委員会
審 査 結 果	

令和 5 年 8 月 10 日

浜田市議会議長

笹田 卓 様

住 所 浜田市金城町下来原
(団体名) 株式会社 ケイ・エフ・ジー
(代表者) 代表取締役社長 戸津川 隆彦

湯屋温泉供給料金の引き下げ の陳情について

【陳情の趣旨】

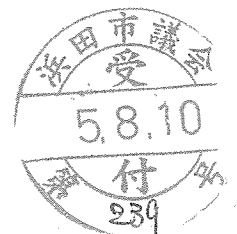
1 願意

浜田市に対して湯屋温泉供給料金の引き下げを求める。

2 理由

昨今の世界情勢の影響で、物価高騰による製造原価値上がり分を大手企業への卸価格に転嫁できない状況となっており、今後の企業存続と安定経営に向け温泉供給料金引下げを求める。

また、国連が提唱する持続可能な開発目標 S D G s の環境配慮型製品の提供として、100%リサイクル原料を用いたペットボトル導入に向け、原料価格値上げに対応するためにも料金引き下げが必要である。



「(仮称)浜田市ふるさと寄附特産品開発等支援補助金」 新設に向けた財源について

令和 5 年 6 月 28 日開催の産業建設委員会において、「(仮称)浜田市ふるさと寄附特産品開発等支援補助金」新設に向けた、ふるさと納税型クラウドファンディングの実施について報告しましたが、企業版ふるさと納税をしていただく企業より、この補助金への活用の申し出がありましたので、ふるさと納税型クラウドファンディングの実施については、取り止めとしました。

「(仮称)浜田市ふるさと寄附特産品開発等支援補助金」新設に向けた財源の変更については、次のとおりです。

1 変更前の財源予定：ふるさと納税型クラウドファンディングの実施

クラウドファンディング目標寄附金額 1,000 万円

【補助金の財源】	【経費】
目標額から経費を差し引いた約50% 500万円を予定	・ 返礼品代金 ・ ポータルサイト掲載手数料 ・ 事務費等

2 変更後の財源：企業版ふるさと納税を活用

企業版ふるさと納税 500 万円

【補助金の財源】
500万円

3 補正予算 9 月議会定例会議にて上程

浜田市ふるさと体験村施設の状況について

1 運営状況について

(1) 実績

ア 事業別売上実績 . . . 別紙のとおり

イ 宿泊組数・人数実績 . . . 〃

(2) 状況

営業再開直後はそれなりに利用があったが、それ以降はプロモーション不足等が影響し、売上・来客は計画を下回っているが、夏時季を捉えた P R 等により、7～8 月の利用は少しずつ増加している。

現在、再開数カ月の利用実績を基に、下記のとおり対応策を検討・実施している。

2 今後の対応について

(1) 経営基盤の強化

中小企業診断士 2 名を招請するとともに、経営会議に町内事業者 3 名を追加し、経営体制の強化を図る。

(2) 飲食事業の強化

ア 営業日、時間の変更(8/1～)

・ランチは定休日以外の平日も営業(11 時～16 時)

イ メニューの見直し(8/10～)

・そばメニューの強化、スイーツメニューの追加

(3) プロモーション

ア 地元利用の強化

・チラシ全戸配布(9/1)、事業所・集落回りの実施

イ メディア取材

・石見ケーブルビジョン(8/7)、りびえーる(8/18)

ウ 情報発信

・ホームページ、SNS の構成修正

・敷地内の案内修正、のぼり設置

(4) その他

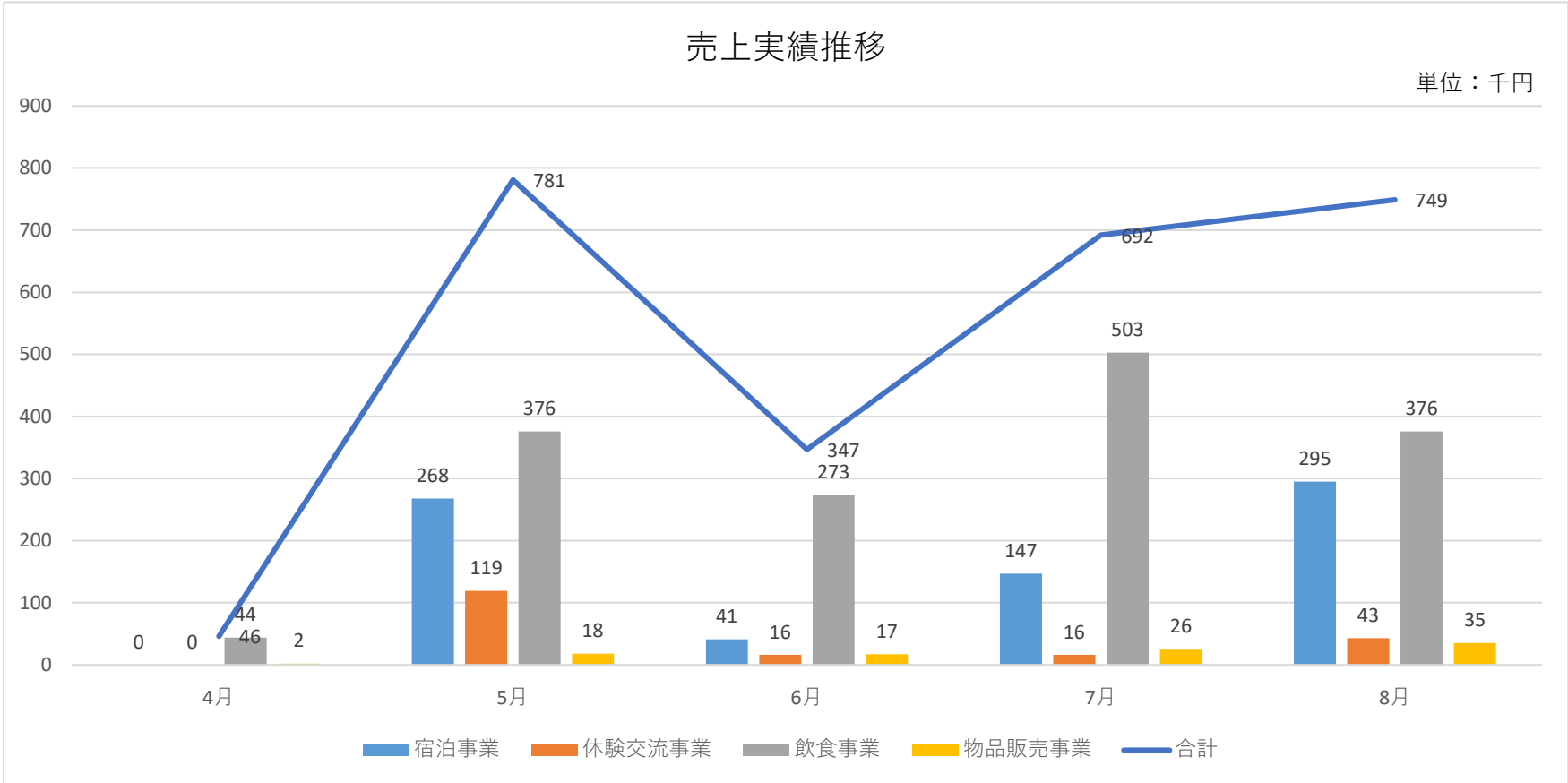
以上を当面の強化策として実施し、併せて次年度以降に向けたアクションプラン、収支計画の策定にも取り組む。

■ふるさと体験村 事績一覧【8月21日現在】

1 事業別売上実績

単位：千円

項目	4月			5月			6月			7月			8月			合計		
	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比
宿泊事業	0	0		1,130	268	23.7%	1,506	41	2.7%	1,308	147	11.2%	1,785	295	16.5%	5,729	751	13.1%
体験交流事業	0	0		716	119	16.6%	855	16	1.9%	630	16	2.5%	1,300	43	3.3%	3,501	194	5.5%
飲食事業	0	44		936	376	40.2%	982	273	27.8%	1,012	503	49.7%	990	376	38.0%	3,920	1,572	40.1%
物品販売事業	0	2		268	18	6.7%	417	17	4.1%	402	26	6.5%	465	35	7.5%	1,552	98	6.3%
合計	0	46		3,050	781	25.6%	3,760	347	9.2%	3,352	692	20.6%	4,540	749	16.5%	14,702	2,615	17.8%



2 宿泊組数・人数実績

単位：組・人

項目	4月			5月			6月			7月			8月			合計		
	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比
宿泊組数	0	0		50	10	20.0%	73	2	2.7%	52	12	23.1%	74	11	14.9%	249	35	14.1%
宿泊人数	0	0		118	37	31.4%	171	30	17.5%	126	38	30.2%	180	75	41.7%	595	180	30.3%

